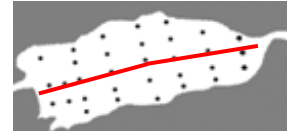


2024年10月 宍道湖 塩分・溶存酸素

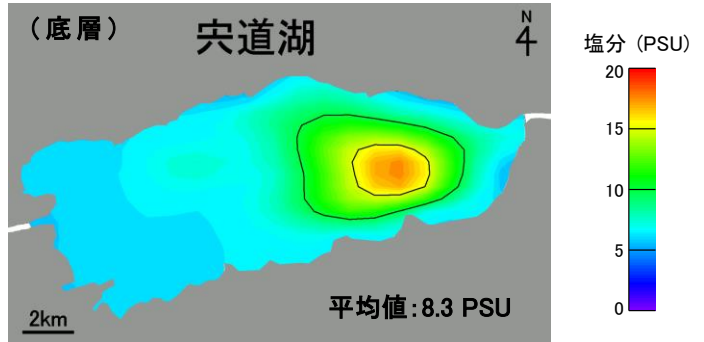
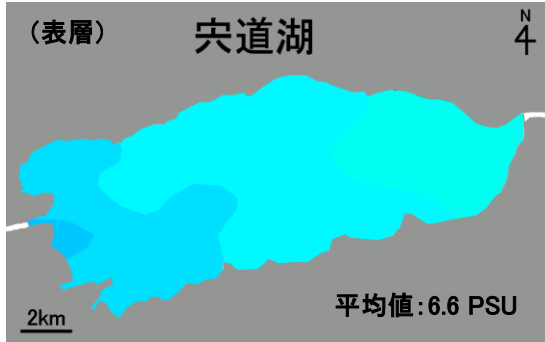
水域	調査日	天候	海況	水温 (表層平均)
宍道湖	2024年10月2日	雨	北西 3 m/秒 → 西北西 2 m/秒	25.7 °C

● 調査地点 — 鉛直ライン



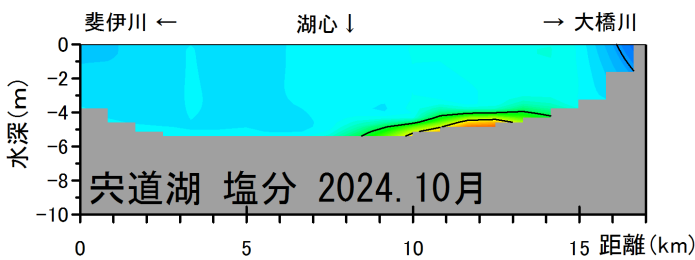
調査定点図

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



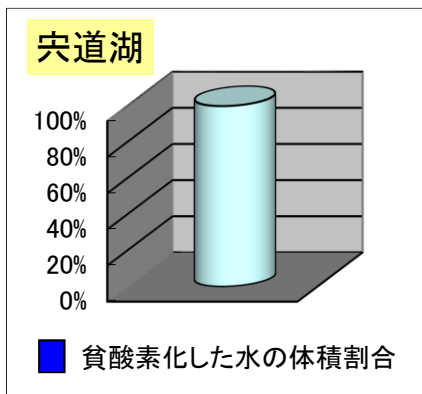
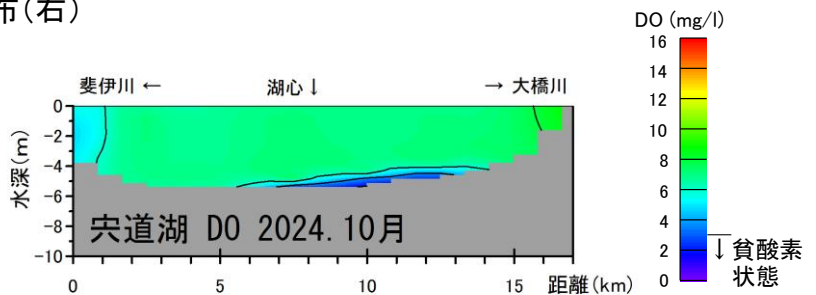
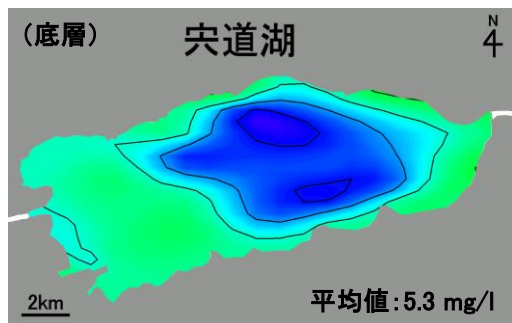
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布



表層塩分の値は、五右衛門川河口付近でやや低い値を示し、東側ほど徐々に上昇していました。底層では、玉湯沖約2km地点で高塩分水塊が確認され、最大で17PSUに達していました。平年値と比較すると、表層・底層ともに平年を上回っていました。(『R6年度水質状況』を参照)。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



溶存酸素濃度は、湖心からやや東寄りの地点を中心に、底層付近で低い値を示しました。3 mg/l 未満の貧酸素水の体積割合は 0.2%で、湖底面積に占める貧酸素水の割合は 21.5%となりました。

貧酸素水体積割合は、先月から減少し、平年並みの値となりました(『R6年度水質状況』を参照)。

● R6 年度水質状況

